



「歳末助け合い共同募金」 アトラス萩店前・・・萩第5団

# 百万一心

題字は、毛利三十二代毛利元道氏書

第 27 号

発行

平成13年 2月20日

山口市神田町 1-80

防長青年会館

ボーイスカウト山口県連盟

TEL 083-928-0079

FAX 083-923-8623



## 約束ごと

県連プログラム委員長 岸村正昭

|| ある小学生の作文から ||



…私は、ちかごろ大人はへんだと思うようになりまして。それは、人にうそ

が守られなければ社会での生活は成り立たないのではないのでしょうか。私たち指導者の中には、約束ごとが守れない人はいない。…と、信じていた。

をついてはいけなやか、やくそくをまもりなさいとか、きまりをまもりなさいとか、いつも私たちに言ってるくせに、大人がうそをついたり、やくそくをまもらなかつたり、きまりをまもらなかつたりする人が多いからです。…

が、本当にそうでしょうか。時間や期限。これらの約束ごとをとってみても、この次に厳守の二字がついていないでしょうか？。時間や期限は当事者が必要だから設定した約束ごとであって、いかげんに決められたものではないことを心すべきではないでしょうか。それが守られないから、仕方なく厳守の二字がくつついてくることになるのだと思います。

これは、ある小学校5年生の女の子が書いた作文の一部です。人に嘘をついてはいけない。約束を守りなさい。決まりを守りなさいなどは、人間が社会生活をしていく上で必要だから存在する約束ごとだと思えます。

大きな約束ごとの法律や種々の規則などは言うに及ばず、お互いの慣習から生じたような小さな約束ごとが守られるようになり、そして、時間や期限に「厳守」の二字をつけなくてもよくなったときが指導者としての「やくそく」と「きまり」を完修したときで、ほんとうの指導者と言えるのではないのでしょうか。

私たちの社会には、国の憲法や種々の規則・規定などの大きな約束ごと、慣習からいつの間にか存在するようになった約束ごとや指切りげんまんのような小さな約束ごとまで、すべてが生活をしていく上で必要なものであり、これら

が、本当にそうでしょうか。時間や期限。これらの約束ごとをとってみても、この次に厳守の二字がついていないでしょうか？。時間や期限は当事者が必要だから設定した約束ごとであって、いかげんに決められたものではないことを心すべきではないでしょうか。それが守られないから、仕方なく厳守の二字がくつついてくることになるのだと思います。

# スカウトと一緒に餅つき

萩第5団



12月23日(日)スカウトと父兄が隊舎に集合し、餅つきを行いました。重い杵きねと格闘かくとうしながら餅をつく様子は、そばで見ている一生涯懸命さがよく伝わってきました。スカウトみんなで丸めその餅を老人ホーム(しずき苑)に寄贈し、お年寄りの方から大変喜ばれました。

昼食は、リーダー特製のカレーライス! スカウトからも、他のリーダーからも大好評でした。午後からは、雨天の中、歳末助け合い運動として、街頭募金を実施しました。アトラス萩店前にてスカウト・リーダー

で声を張り上げ、日頃おとなしいスカウトも、ここぞとばかりに頑張っている様子。

暖かい心に触れられ、リーダーにも良い経験でした。餅つきなどを通じて、みんなと協力して助け合うことの大切さを感じ、しみじみと実感できて、有意義な隊集会だったと思います。

# 歳末助け合い募金

岩国第1・4団

平成12年12月17日南岩国イスマにて恒例の歳末助け合い募金を行った。寒さの中、スカウトたちの協力をお願いする声と、ありがとうございましたの大きな声が聞こえていました。



# 今年も門松作り

岩国第4団



今年も年末恒例の奉仕である老人福祉センターの門松を岩国4団のカブ・ボーイスカウトが作成しました。松竹梅に南天なんてん・葉ボタンで同センターの玄関を飾りました。毎年作りながら、前年の飾り付けはどうだったか話題になる。写真に撮とっておいたら来年使える。：：いつかも聞いたような話だなあ! このたび、23年間と長く続いている門松作りの奉仕に対して

社会福祉協議会より感謝状をいただいた。昔、門松作りの奉仕をした先輩スカウトの子供が表彰していただけなんて嬉しいことですね。まだまだ続いている。さて、できあがりはいかがでしょうか。



# 初詣の奉仕

萩第5団

12月31日(大晦日)年の瀬も押し迫り暗く雪が少し降る中、萩市堀内春日神社境内で、萩5団のボーイ隊とカブ隊が奉仕活動を実施しました。

新年のお参りにこられた方に御神酒おみきを配ったり、たき火の炎が消えないように火の番をしたりとみんな大忙し!

20世紀から21世紀へと、世紀にまたがる活動は有意義で、長く記憶に残ると思います。

カブスカウトは夜も更けてくると眠そうなお目を見ながら一生懸命に頑張っていました。

# 班長・次長研修会

## 第 1 地区

夜も明け切らぬ早朝、地区野営行事委員長の一言「外に出たら狸が凍死しちゃった、：と思つたら夢じゃった。」：先ほどまでトドの寝息と間違えるほどの高イビキで寝ていた地区コミが慌ててスカウトのテントを点検のため飛び出して行く。：

21世紀最初の大寒波が襲来した1月13日から14日にかけて、12年度班長次長研修会が田布施小坂キャンプ場で行われた。

例年、この時期に開催している研修会ではあるが、半端でない今回の大寒波で落伍者も覚悟していたが、参加スカウト達は寒さをもとせず、てきばきと熱心にプログラムに取り組み2日間の研修会を無事終えた。



## 仏教章を修得して

(ベンチャー富士をめざして)  
岩国第1団 VS 竹重勇輝

平成12年の春に本願寺派スカウト中央研修会を修了し私の胸には仏教章のバッジが揺れています。  
日曜の朝早い本能寺への道は、錦帯橋のかかる錦川の土手の桜並木が四季の移り変わりを毎年教えてくれました。

仏教章はスカウティングの通点で、これからが始まりなのですが、数あるバッジの中でも一番重く感じます。仏教章を修得した今、宗教を深めることを

## 防府読売マラソン奉仕

### 防府スカウト協議会

第31回防府読売マラソン大会が12月17日に開催された。

防府スカウト協議会にも奉仕の依頼があり、防府市内各団のスカウトが雨の降る中を警備にあたった。冷え切った体でもスカウトたちは一生懸命動き、選手の手助けがもなく大会も無事終えることが出来た。

## ベンチャーソロキャンプ

### 防府第8団

防府第8団では3年前よりベンチャーソロキャンプを2泊3日で行っています。

対象は高校2年生で今の自分を見直すこと、将来のことなどを考えることを通して、次年度への意欲を高めています。

テレビやゲームのない生活で時間を持て余し、寒さをこらえて過ごした3日間で何かをつかんだ顔で帰って来ます。

今後もベンチャースカウトの活動として続けていきたいと思っています

もつとたくさんスカウトに知ってもらいたいと思います。そのためにはまず日曜礼拝に出て下さい。話を聞くことから全てがはじまります。そして京都の研修会に参加して、全国の仲間に出会って語り合ってほしいです。これからの自分は、富士スカウトを目指し後輩が仏教章をとる手助けができたらと思っています。早く一人前のスカウトとなつて、誓いおきての実践に励み、奉仕に努めたいです。

今の自分があるのは数多くの隊長や仲間のスカウトのおかげです。この場を借りて感謝の言葉を述べたいと思います。  
「ありがとうございます」

## 第1回ベンチャー山口大会

ベンチャースカウトの皆さん!

第1回ベンチャー山口大会の開催について次のとおり決定しました。

奮って参加しよう。

開催日：8月18日(土)～21日(火)

場所：徳山市須々万

徳山市ふれあいの森

参加費：5,000円

プログラム：ウエイクボード

シーカヤック

フライフィッシング

船釣り・木工・料理等

対象技能章：釣り章・炊事章・木工章

カヌー章・森林愛護章

## 広報委員の移動

第2地区 (前任) 河部慎一

(新任) 山根成紀

河部さんお疲れさまでした。

# 創立50周年記念式典を開催

防府第1団

ボーイスカウト  
防府1団創立50  
周年記念式典が  
平成12年10月29  
日に防府市のデ  
ザインプラザ防  
府において開催  
された。

防府第1団は  
戦後まもない昭  
和26年9月24日  
に松崎小学校で  
防府市内最初の  
ボーイスカウト  
隊として結成式  
を行い、以来50  
年間にわたって  
スカウト活動を  
継続してきた。

来賓として出席した高村正彦  
県連名誉役員顧問は「継続は力  
なりという言葉があります。半  
世紀の青少年育成の歴史に心か  
ら敬意を表したい。次の60周年  
式典、70周年式典にもぜひ出席  
させていただきたい。」と述べら  
れ、続いて松浦防府市長は、「  
山口県内でも一番の格式と伝



統とを持つ  
防府1団は  
防府市の誇  
りである。  
自立と奉仕  
の心を基本  
とするボー  
イスカウト  
精神は、健  
全育成に大  
きな力であ  
る。防府1  
団の益々の  
弥栄をお祈  
りしたい」と  
と祝辞を述  
べられた。  
この後、

BS山口県連盟市川理事長の挨拶  
があり、桑田防府スカウト協議  
会々長の音頭で乾杯し、懇親会  
に移った。このなかで、現在は  
社会の中枢となつて頑張つてい  
る団創設時代の夢と希望にあふ  
れてスカウト活動に参加した懐  
かしいスカウト達が登場し、彼  
らのスカウト時代の姿などがス  
ライドで紹介された。

# 「甲子園の土」

宗教委員会 菅野慶全

私の知人に島谷秀和君という  
高校球児がおりました。長崎県  
の瓊浦高校を卒業しましたが、  
瓊浦といえば、春夏とよく甲子  
園に出場したところのある学校で  
す。彼はそこで2番を打ち、2  
塁を守っていました。野球好き  
の方なら分かると思いますが、  
2塁手は打球を追って左右前後  
に動きまわす。例えば1塁寄り  
の打球なら捕って楽々と1塁手  
に投げられますが、2塁寄りの  
打球なら捕球後、素早く反転し  
て投げなければいけません。

かと思えば、盗塁してくる走  
者には、キャッチャーからの送  
球をタッチするといった具合に  
大変な技術と状況判断能力が要  
求されます。彼はそこを守りバ  
ッティングが上手でないと言ま  
らないという二番を打っていた  
んです。

その彼が帰郷した時、甲子園  
の土を持ってきてくれました。  
私は嬉しくなつてすぐさまビン  
に入れ棚の上に飾りました。  
黒くて小さいサラサラした土で  
した。なぜ、土を持ってきてく

れたのかというと甲子園にこん  
な話が残されているのです。

それは、ある大会での事、甲  
子園を目指していた少年が病氣  
で出場出来なくなり、仲間は考  
えました。その結果「思い出を  
共有したい！せめてこんな所で  
プレーしたんだと土を持ち帰り  
渡そうじゃないか。」と：

彼はそれを知っていて私に土  
を持ってきてくれたというわけ  
でした。私と彼との関係を話し  
ますと、私が30代の頃、6年間  
でしたが小学校のソフトボール  
チームのコーチをしたことがあ  
り、彼はそんな頃の一人で器用  
さを見こんで左バッターに転向  
させたのがわたしでした。

そんな関係ですから、甲子園  
出場が決定した時は、それはも  
う嬉しくて、私は電報を打つた  
り、電話をかけたりました。  
ところで、土を持ってきてくれ  
た彼の「律儀さ」はいつたい何で  
しょう？ それは思うに、小さ  
い頃、教えられたという「恩」で  
有り難さを知っているというこ  
とではないでしょうか。  
「恩とは原因を知ること」「あり  
がとうとは有り難いことをして  
もらうからありがたいのだ」と  
いうことを思い出しました。

# 岩国祭りに参加

## 岩国第1・4・5団

10月15日秋晴れの中、ボーイスカウト岩国第1団ビーバー隊と第1・4・5団カブ隊が岩国市制施行60周年記念岩国祭りのパレードに参加しました。

ビーバー隊はみんなで作ったかわいい赤いヨロイを着込んでカブトをかぶった武者姿で参加して、沿道の見物者に愛嬌をふりまいていました。

カブスカウトは、各国の国旗

をリーダー

と苦勞して貼り付けた周囲3mの大きな地球儀でパレードに参加しました。

一方、ボーイ隊以上のスカウト達は沿道の交通警備を担当して奉仕に汗を流した。



# 岩国暁団でベル隊を編成

## 岩国第1・4・5団



21世紀最初の岩国第1団

のベンチャー隊・ローバー

隊表彰式が1月4日岩国市

民会館で行われた。この日

は岩国暁団ボーイ隊志願者

で編制したベル隊のお披露

目でもあった。慣れないチ

ヨッキを着せてもらい、照

れながらも短期間の特訓の

成果である「永遠のスカウ

ト」「名譽にかけて」の2曲

を無難に演奏して会場の

拍手喝采を浴びた。これに

気を良くして「もっとレパ

ートリーを増やして、ベル

の演奏会を開くんじゃ」と

張り切っていました。

# 救急法講習会

## 西部地区

平成12年12月9日、10日、山陽町青年の家において県連盟西部地区、第1回救急法講習会が参加者21名で開催されました。

1日目(普通科課程)は池江主任講師をはじめとする県連盟講師と山陽町消防署員による実技を含めた講義です。

2日目(蘇生法課程)は消防署員による、より実践的な実技と講義及び総合効果測定が行われ20名の修了者ができました。

消防署救急救命士の方々の総評として、1日目はこれがスカウトかと思われるほど騒がしく2度と講義はしないと大変な悪評をかい、

2日目は昨日と打って変わって真剣そのもので、さすがスカウトは素晴らしいと、大変なお褒めを頂きました。



# 宇部地区 スカウト展

晴天に恵まれた11月3日、宇部まつりの会場にてスカウト展が開催されました。少し広めの会場は子供たちがワーワーキャーキャーと火おこしやボーリングで大騒ぎ、宇部まつりメイン会場の歓声に負けないくらいのにぎやかでした。

# 西部地区でスカウト展

## 下関地区 スカウト展

一般市民を招いての一日スカウト体験は、10月

8日あいにくの雨で子供

たちの参加がなく、思う

ようにPRが出来ませんでした

でしたが11月1、3日の下関市民

館でのパネル展示はスカウト活

動の紹介が出来たと思います。

# まつり山陽 2000 スカウト展

山陽町厚狭駅前で、11月12日山陽第1団によるスカウト活動のPRが行われました。

まつり山陽二〇〇〇会場の中に設けられたスカウト展会場は、口プワーク体験やリング工作、火起こしと色々ある中でも、子供たちの一番人気はやはりプラ板キーホルダー作りでした。

## 第2地区カブ・ビーバリー

10月29日(日)小雨がパラつく中、徳山市の周南緑地公園で第2地区合同の『カブ・ビーバリー』を開催しました。

丁度この日は『徳山みつくす子供祭り』も行われ、我々2地区はスカウト展も同時に開催しました。さて参加者はビーバー30名カブ63名、リーダー、保護者を合わせ総勢202名でした。

ビーバー隊は落ち葉の絵合わせゲーム・ペタング・どんぐり拾いとコマづくりで遊びました。一方、カブ隊は『自然と仲よ



「真ん中に当てたら10点ヨ！」

し』というテーマで草木の名前当てゲーム、そして食べられる木の实を捜そうということ、実際にシイの実を食べてみました。15時の終了時間まで一生懸命に遊びました。

## 忍者ごっこに参加して

光第2回

保護者の会 福島光子

忍者がごっこは昨年子供がビーバー隊に入ったときの最初のプログラムでした。何事にもなかなか慣れず尻込みする子供に少しでも沢山の子供と関わらせて

社会性を養わせようと無理に入れたビーバー隊でしたが、この忍者ごっこを通じて子供の別の面を発見しました。苦手なこと

も泣きそうな顔をしながら一生懸命頑張っているのです。きっと周りの雰囲気がそうさせたの

でしよう。親としては甘えがでてとつてもできないことです。忍者ごっこは楽しいだけでなく頑張ることも教えてくれるプログラムだと思います。最近

## 名物リーダー紹介



料理のことなら山口県連盟の3本の指に入る、山口県連盟第2地

区代表理事であり徳山第1団カブ隊長の、磯部勝由さんをご紹介します。

現在55歳の磯部隊長は、夫婦共々ボーイスカウト運動に“ドツプリ”で、自宅の階下がスカ



この日だけは隊長を叩いても、へっちゃん。スカウト張り切る..張り切る「ええ~い！」

つとこのような活動を公開プログラムにしてビーバーをPRしてあげて欲しいと思います。

ウトの溜り場であり、磯部隊長は、知る人ぞ知る「大の釣りキチ」また「グルメおやじ」でもあります。県連から出版された「楽しいキャンプ料理集」は彼の傑作集です。この本が売れに売れて何と増版され日本連盟・各県連より引つ張りだこです。

彼の手にかかると、つまらない素材も、魔法のように、おいしいキャンプ料理に変わ身。その風貌から、地区のみなさんは「タヌキおやじ」と親しみをこめて呼んでいます。

日本ジャンボリー・日本ベンチャー大会・県連主催各大会には必ず奉仕され、片手にビール缶を握りしめ、シエフに変身の「タヌキおやじ」ですが、我々をうならせる料理の「タヌキ技」は超一級品です。

今年は8月に「第一回ベンチャー山口大会」が徳山市須々万ふれあいの森で開催されます。会場のどこかで舌鼓と腹鼓を打っている「磯部さん」を探しに来てみませんか。炊事の煙と美味そうな匂いの近くで、エプロン姿の「タヌキおじさん」がここにこしているはずですよ。

## 県連HPに「百万一心」カラー版を掲載

ボーイスカウト山口県連盟の公式ホームページは2000年6月に正式運用を開始して、2001年1月1日にアクセス回数4000回を数えました。この県連公式HPに、県連広報委員会が発行している「百万一心」のカラー版を掲載しています。

年3回発行される「百万一心」に掲載している画像は、その殆どがカラー写真で提供いただいたものですが、紙面では白黒写真として皆さんにお届けしています。

このカラー情報もインターネットのホームページを活用することにより、スカウト達の元気な活動の様子をより鮮明に簡単にお届けすることができるようになりました。「百万一心カラー版」は、紙面発行後一箇月を目標に掲載しますので、県連HPにアクセスしてみてください。

県連公式HP== <http://www.ymg.urban.ne.jp/home/bsymg/>

「百万一心カラー版」の掲載以外にも、毎月発行の「事務局だより」各種講習会の開催予定などの県連情報「全国スカウトHPマップ」「スカウト用語の基礎知識」などの情報もお届けしています。

また、隊活動プログラム作成時に参考となるサイトも全国のスカウト関係ホームページには数多くあります。大阪連盟豊中第20団のサイトには、ビーバー隊・カブスカウト隊などの活動で重宝する集団ゲームのヒント集(約300種)も紹介されています。

この他にも多くの団で、手旗、技能章、ソングなどの特色あるサイト運営をされていますので、このインターネットホームページを大いに活用されて、スカウト活動の参考にしていただきたいものと願っています。

公開プログラム 光第2団  
「忍者(にんじや)」 下松第5団  
晴れわたる周防の森ロツジで  
12月9日(土)光第2団・下松第5団のビーバー隊が「にんじやごっこ」の公開プログラムを開催した。新聞、市の広報やチラシを配布したおかげが、新南陽からの参加を含め、一般・スカウト関係合わせて150人が、ふる

しきの頭巾、黒ビニール袋の着物、新聞紙で作った刀を持ち、忍者に変身。免許皆伝を得るために「忍び足」「水上歩き」「手裏剣投げ」等8つの修行を行った。忍者の楽しい声が周防の森にこだました。この行事は、下松Kビジョンで放映され、ビデオ編集して、日本連盟および山口県連盟に贈呈した。(ビデオの問合せは県連事務局へ)



## スカウトのための登山講座

登山家 宇部第15団 原山城峯

### 「食料計画」

\*食料計画とは

登山に限らず、食事は最も楽しいものの一つです。豪華でおいしいものをたっぷり食べたい。けれど、荷物は軽くない。このジレンマが食料計画の難しさであり、同時に楽しさなのです。

今回は食料計画の基本であるメニューの選択と食材の選択についての話です。

\*メニューの選択

食料と言って、も、通常食、行動食、非常食、予備食の四種類に分かれます。以下、それぞれについての基本を追っていきましょう。

\*通常食

朝昼晩と言った普通の食料。朝食は一日の行動の基礎になります。手を抜かず、暖かくてのどの通りのよいメニューを選びます。



また行動開始(出発)時間を早くできるよう、調理、片付けに手間のかからないものになります。フライパン一つ、または鍋一つで出来るメニューだと、調理、片付けに手間がかからずになります。

昼食に要する時間は行動時間に大きな制約を加えることになります。

食事に時間がかかりすぎて、目的地に到達できなくては何にもなりません。昼食メニューを考えるには行動計画を頭に入れて、時間の余裕がない場合には時間をかけずに食べられるメニューを選びましょう。

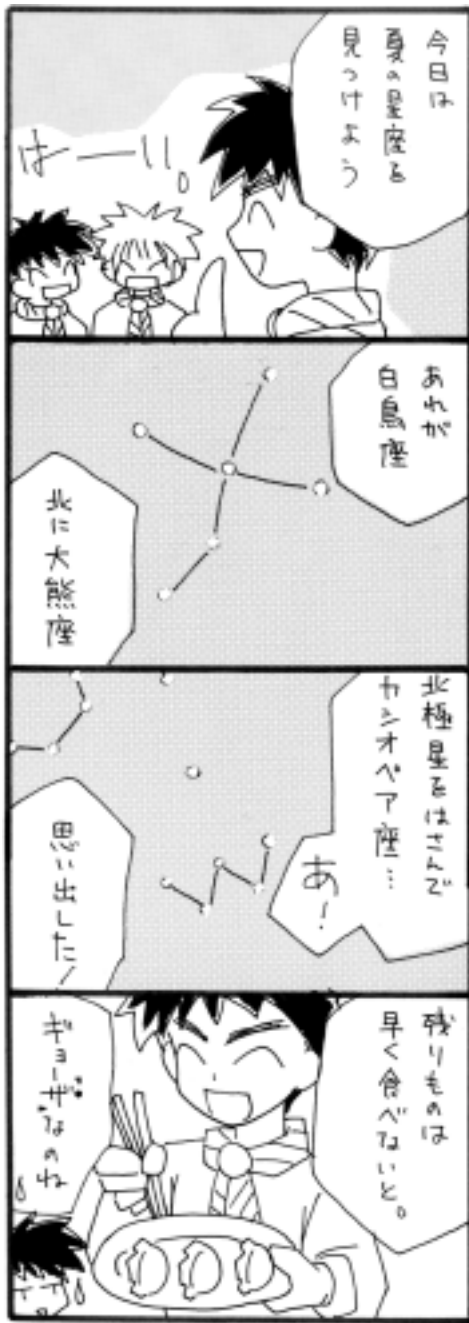
場合によっては行動食で昼食を済ませる場合もあります。

晩食は一日で最も楽しい食事になるようにします。サラダやオードブルといった小品を並べるのも楽しいですし、一品豪華主義もよいでしょう。

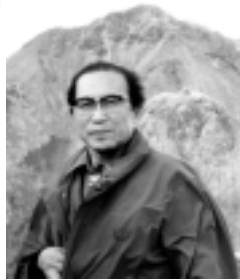
限られた食材で、豪華でおいしい食事をつくるためのコツは「工夫」です。(以下次号)

# スカウト君

作：おだゆきな



## 訃報



元県連事務局長 永松省治氏

昭和26年、下松第1団の隊長としてちかいとおきてを立てられ、発団当時より自宅を隊クラブとして解放されるなど、下松のスカウト活動に多大な貢献をされました。また、県連においても事務局長やコミッショナー、日連の需品委員などを歴任され各表彰を受けられましたが、平成12年10月3日逝去されました。

謹んで御冥福をお祈り申し上げます。(享年73歳)



元宇部第15団団委員長 落合保夫氏

昭和42年、カトリック教会を母体とした宇部第15団の団委員長として、昭和46年からは副団委員長、さらに平成3年からは団委員長と、永きにわたり宇部第15団の運営に御尽力をたまわりましたが

平成12年11月22日逝去されました。

謹んで御冥福をお祈り申し上げます。(享年75歳)

## 浄土真宗山口別院参拝

### 山口教区本派スカウト

12月25日、山口教区の本派スカウトが、小郡の浄土真宗山口別院に集まり、今回で十一回目となる年末の清掃作業を行い、きれいになった境内で合同参拝を行いました。

第一回目には比べ人数も増えてきており、今後も本派スカウトが一層の絆を深めて、「スカウトは兄弟である」ということを確認できる場として継続していきたいと思う。



## あとがき

新しい時代の幕開けです。私たちスカウトがこの21世紀も明るく幸せに過ごせますように心から祈っています。今、新任広報委員の私は、原稿と写真を穴があくほど見つめ、指を折りながら字数を数えています。「これも新しい時代に相応しい新しい役割かもしれない?」と、ここ萩の地で素直に思っています。

さて、萩と言えば維新の立て役者の一人である「木戸孝充」先生のお言葉「死而後己」(してのちやむ)つまり、死ぬまで努力しなさいという教えを思い出します。よし、せっかくならば与えられた役ですから死ぬまでがんばろう。待てよ、スカウトは死して後もスカウトだったな。どうぞよろしくお願いします。

S・Y・A・M・A・N・E

編集責任者：広報委員長 羽村特美  
印刷所：藤田膳写堂  
長門市東深川892-9 (0837)22-2369  
スカウト活動のお問い合わせは

…お詫び…

発行済み紙面8頁(このページ)  
永松省治氏の初期登録昭和62年の記載は昭和26年の誤りです。  
訂正してお詫びします。